

	チェック項目	はい	いいえ	該当なし	工夫している点、課題や改善すべき点など	対策
環境・体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7			・利用者が増え、手ぎまに感じる時もあるが空間を広く使えるように工夫している。	
	② 職員の配置数は適切であるか	6	1		・休みがとりにくいことがある。	・4月から人員増員により解消する見込みであることと、働き改革により仕事の効率化を図っていきます。
	③ 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか。	2	4	1	・個人の構造化はもう少し必要である。 ・集中しやすい環境を整え、わかりやすくなっているがトイレに段差がありバリアフリーになっていない。子供達には段差を乗り越える・足元に注意をばらう等の練習になっている。 ・出来るだけわかりやすいよう視覚支援を取り入れているが、建物の構造上トイレ入口に段差があり完璧なバリアフリーではない。	・90分間の療育時間であるため生活空間というとなかなか難しいがその中でも利用者様が過ごしやすい環境を作っていきます。 ・構造上バリアフリー化は難しいが、その特性を生かし療育に繋げられるよう且つ怪我のないよう注意していきます。
	④ 生活空間は、清潔で心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	7				
業務改善	⑤ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参加しているか	3	1	2	・評価や分析ができていないことがある。	・引き続きケース会議などを充実していきます。
	⑥ 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7				
	⑦ 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	7				
	⑧ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	・以前は第三者による研修や評価があったが今はない。 ・在籍していないためわかりません。	・他事業所実習に参加してもらうなど計画します。
	⑨ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			・吃音のオンライン研修。他事業所スタッフから（利用者様についてなど）アドバイスをいただいている。	
適切な支援の提供	⑩ アセスメントを適切に行い、子供と保護者のニーズや課題を客観的に分析したうえで、児童発達支援計画を作成しているか	3	1	2	・ケース会議を開き個々の意見を聞き、担当者がまとめ保護者様に説明した上で作成できていると思う。 ・外部研修を利用している。 ・利用者様の情報が少し具体的ではない事がある。	・計画を作成する児発管とのコミュニケーションを図れるようにしていきます。
	⑪ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	3	1	・日々の申し送りや療育日誌の記録はフォーマット化されている。	
	⑫ 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	2		・支援内容をしっかりと把握して、出来る事を1つずつこなしていこうと志している。	
	⑬ 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	6			・計画に沿っての支援はできているが保護者様との話し合いが密にできると、より良いサービスに繋がると思う。 ・担当につく前に「計画とそれまでの様子」を記録で確認して、どう支援していくか考えている。	・フィードバックのやり方など工夫できるよう話し合っていきます。
	⑭ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1			
	⑮ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7				
	⑯ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組合わせて児童発達支援計画を作成しているか	4				
	⑰ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	1			
	⑱ 支援開始後には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	7				
	⑲ 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7				
⑳ 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	6	1		・全員で話し合いをしたい。計画の趣旨を知りたい事がある。 ・半年ごとにモニタリング：児童発達支援計画書を作成しているが期間中での見直しはされていない。	・計画を作成する児発管とのコミュニケーションを図れるようにしていきましょう。	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	㉑ 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	2	3	1	・担当者会議がある事を事前に共有し、課題やできる事など話をまとめた。現場担当者が参加できるか？ ・現場に出ているスタッフがいいのか児発管などの代表がいいのか”最もふさわしい物”の判断が難しい。	・議事録を作成して回議するなど全員が周知できるよう工夫していきます。 ・出席者に関しては誰が出るのが一番利用者様にとって必要かを都度スタッフ間で話あって決めていきます。
	㉒ 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか		3		・今から連携していく。 ・コロナ禍でなかなか対面は難しいが都度、相談員の方や療育センター担当者とは必要であれば連絡をとっている。	
	㉓ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)			7	・医療ケアの必要な利用者様がいらっしゃらない。	
	㉔ (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)			7		
	㉕ 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		4	2	・できていないと思う。 ・相談支援事業所を利用されている方は担当者会議等で情報共有しているがその他の利用者は園との情報共有は出来ていない。 ・園にもよるが出来る園とは連携をとっている。	・保護者様と相談の上、進めていきたいと思います。
	㉖ 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか		4	2	・必要であれば利用者様の情報をまとめたものを提出している。 ・保護者と就学に向けての相談や情報共有は行っているが学校との間での情報共有はされていない。	
	㉗ 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	1	・わからない ・広島県や市の研修は受講できる時には参加している。	
	㉘ 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		5	2	・コロナ禍でもあり、なかなか実施が難しい。	
	㉙ (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	6	1		・子ども部会や会議など参加後、全員に情報共有してもらえると勉強になる。	・しっかり情報共有できるよう相談の上、工夫していきます。

	③⑩	日頃から子どもの状況を保護者と伝えあい、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7					
	③⑪	保護者の対応力向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）の支援を行っているか	2	4	1	・チラシは配布しているが事業所としては行っていない。 ・事業所内では出来ていないが外部での研修情報を告知利用してもらっている。	・スタッフ間での知識をつけ、提供できるよう努力します。	
保護者への説明責任等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5			1、		
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5		1			
	③⑭	定期的に保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7				・相談支援をご希望の方に行っている。	
	③⑮	父母会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	1	4	1	・保護者様同士で話せる機会があれば良いと思う。 ・今年度は畑のイベントをして保護者同士のイベントがあった。	・望まれていない保護者様もいらっしゃるので、様子を見ながら適切な情報交換ができるよう工夫していきます。	
保護者への説明責任等	③⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4			2		
	③⑰	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			1	・行事のある場合に発信はしているが定期的には発行していない。 ・会報は発行していないが、インスタグラムやお手紙を渡して情報を伝えている。会報はないがsnsで発信している。	
	③⑱	個人情報の取扱いに十分注意しているか	7					
	③⑲	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7					
	④①	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を行っているか	1	4	1	・コロナ禍でもあり、なかなか実施が難しい。 ・地域開催のクリスマスイベントにオーナメントを作るなどをして参加している。	・事業所が開催することは難しいが、地域開催のイベントには積極的に参加をしていきます。	
非常時等の対応	④②	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5			2	・保護者様への周知が必要である。 ・随時職員で話し合い、様々な場面を想定して動き方等の確認を行っている。	・マニュアルの内容をスタッフに確実に共有することから始めます。
	④③	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3	2	2	・机上訓練のみ	・利用者様も一緒にはなかなか困難ですが、スタッフ間は机上だけでなく実地訓練を行いたいと思います。	
	④④	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	7				・入所時児童票に記入する欄はあるが予防接種までは把握していない。	
	④⑤	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2	2	・食事は提供を行っていない。 ・アレルギーの有無は把握しているが医師の指示書は受け取っていない。（食事支援を行っていない為） 共通理解のために改めて会議で共有してほしい。 ・子どもの情報等で確認。医師の提案書はない。（食物の提供がないため） ・小麦粉ねんどを使わないなど（製品に含まれている物）注意をしている。	・事業所内での飲食は禁止しているが利用者様の情報としてはアレルギー等の情報も記載いただいているので時間が空いたときなどに確認することを徹底します。	
	④⑥	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	7				・作成しているが記入内容についてはスタッフによって思いが違うことがある。	・全員に周知徹底をはかります。
	④⑦	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6				・虐待防止の教育があった。事例などで全員が認識できるような場をもちたい。 ・「虐待防止委員会」を設置して定期的に研修会を行っている。	・事業所委員会内で計画的に研修を実施します。
	④⑧	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得たうえで、児童発達支援計画に記載しているか	5			1		